きめ細かな声を町政に

女性の声を聴く101人の会が6月27日・28日・29日の3日間、町内の各会場で開催されました。

同会では、男性社会では気付かない、きめ細かな声が町政に届けられました。今回出された主な内容を掲載します。

↑鷹巣会場

■鷹巣会場

6月27日　長島町開発総合センター

質問　ごみ収集所が集落に1カ所しかない。高齢者は持っていくのが大変である。増設してほしい。

回答　合併後に助成がなくなった。基本的には集落で建設していただくことになる。

（保健衛生課）

他の集落の要望も集約し、宝くじ助成事業等で建設できないか研究する。（町長、企画財政課）

質問　ごみ袋のサイズが一つしかない。ひとり暮らしには大きいので、小さいサイズの袋がほしい。

回答　小さいサイズのごみ袋はJAで販売している。ただし需要が少ないので小売店では扱われていないようだ。JAにも再度確認する。（保健衛生課）

質問　健康増進のために温水プールを1カ所だけでも設置できないか。

回答　温水（温泉）プールは、多額の維持費がかかり、赤字が見込まれる。費用対効果も十分に検討するべき。（町長、社会教育課）

質問　税金の口座引き落としをもっと推進してほしい。

回答　町でも推進している。今後もさらに推進していく。（町長、副町長）

質問　温水プールが経費の問題で難しいならば、室内プールはできないか。

回答　全部の学校にプールがあるのが理想であるが、費用の問題、学校統合の問題もある。将来の姿も見据えて長期的に建設推進していきたい。（教育長）

プール屋根があれば良いが費用の問題もある。検討したい。（社会教育課）

質問　図書館の時間外返却窓口を設置してほしい。

回答　必ず設置する。（社会教育課）

質問　合併後からスポーツ少年団全体での結団式がなくなり、子どもたちの交流の場がなくなった。

回答　現在は各スポーツ少年団での結団式をお願いしている。（社会教育課）

質問　鷹巣のグラウンド整備は、どのような状況か。

回答　鷹巣の運動場が一番悪いのは理解している。町内には3カ所の運動場があり、整備についてはそれぞれに特色を持たせるのか、3カ所とも同様にするのか方向性を決める必要がある。年次的に整備していけるよう要求していく。（教育長）

質問　陸上記録会の審判や運営がひどい。担当する人のレベルアップを図ってもらいたい。

回答　運営は小学校の体育主任と教育委員会の職員で行っている。前日に打ち合わせ会を行っているが、今後は運営や審判についての指導も含め綿密に行いたい。（教育長）

質問　造形展について、多い人は集落、小学校、中学校の3カ所で制作しなければならない人もいる。大きなイベントでPR効果はあるが、経済効果はあるのか疑問である。開催経費やその内訳についても教えてほしい。

回答　予算については1000万円で、各集落、学校等に配る制作費が650万円、その他の開催経費が350万円。制作が大変なのも理解している。目に見える形での経済効果はあまり無いかもしれない。しかし、一体感や制作後の満足感、充実感は得られるのではないか。町の活性化につながる一大イベントでもあり、ご協力をお願いしたい。（企画財政課）

質問　造形展について参加しなくてもよいとの声がある。実際はどうなのか。

回答　今後、実行委員会を立ち上げる予定である。100%の参加は無理かもしれないが、それを目指してお願いしていく。（企画財政課）

質問　園児が少ない保育園があった。統合してスクールバスを利用したほうが財政的にもよいのではないか。

回答　片側の獅子島保育園については2年前に休園して、幣串幼稚園で3歳児から受け入れている。（町民福祉課）

質問　合併後に海外研修の助成がなくなった。復活してほしい。スポーツで全国大会に出場する場合の助成金も検討してほしい。

回答　個別の事案については助成できる場合があるのではないか。相談してほしい。全国大会出場に対する助成は実施しているので利用してほしい。（町長）